

昭和十一年四月二日

内閣總理大臣廣田弘毅

昭和十一年四月二日
同日午後五時十分親任式



從三位勳一等吉田 茂

外務省通商局長從四位勳三等來栖 三郎

任特命全權大使

右

勅旨ヲ奉シ謹テ奏ス

昭和十一年四月十日

内閣總理大臣廣田弘毅

昭和十二年四月十一日午後四時
親任式

内閣 外務大臣 第七号

昭和十一年四月九日

外務大臣 有田 八郎

内閣總理大臣 廣田 弘毅 殿

從三位 勳一等 吉田 茂ノ特命 全權大使ニ
御親任被為在候様致度此段及内申
候也

外務省

外務省

Blank lined area for text on the right page.

内閣 外務省 五八号

昭和十一年四月九日

外務大臣 有田 八郎



内閣總理大臣 廣田 弘毅 殿


外務省通商局長 從四位 勲三等 來栖 三郎
特命全權大使 御親任 被為 在候 様 致
度 此 致 及 内 申 候 也


外務省

外第四大號

起 昭和十年三月
 裁可 昭
 決定 昭
 施行 昭和十年三月二十日

内閣總理大臣 

内閣書記官長 

内閣書記官長 



拜復陳者元特命全權大使吉田茂及外務省通商局長來栖三郎ニ關シ手續進行方御申越ノ件了承本月二十七日内奏御允許ヲ仰キ候條御諒知相成度此段申進候

昭和十一年三月二十七日

廣田内閣總理大臣

廣田外務大臣宛

科所降者元特命全權

大使寺岡茂之英國駐

劄大使之利將者迴高馬

ホ、七、二

昭和十一年三月二十七日

廣田内閣總理大臣

長来栖之印ヲ白耳

義國駐劄大使ニ

宛任義文ノ印内話

送リ當道候後今ノ般手

債取旨ノ波向未ノ案の

成否ニ心 貴大臣ニ

由美ヲ系ケラレ何多義

市十

了
河
案
抄
原
文
山
後
又

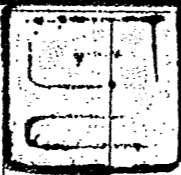
内
款
候

教
具

平
日
至
一

新
田
外
好
野
郎

廣
田
瀧
信
理
大
臣
殿



特命全權大使 永井松三
任務終了ニ付本官ヲ免ス

右

勅ヒ日ヲ奉シ謹テ奏ス

昭和十一年四月十日

内閣總理大臣廣田弘毅

川島